

令和4年度 環境活動スタート事業

1 実施校

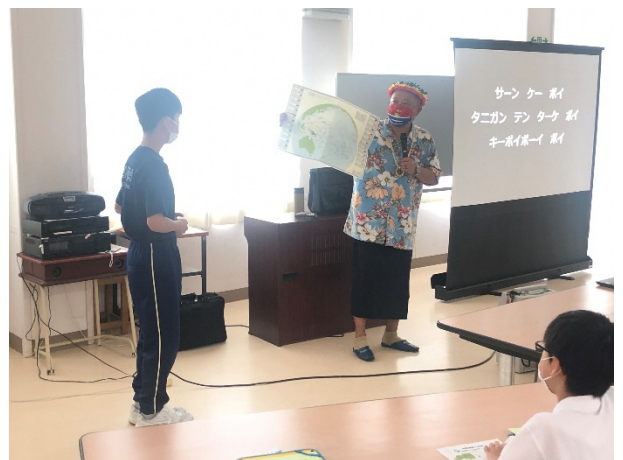
川俣町立川俣小学校（5学年）

2 実施日

令和4年10月4日（水曜日）

3 内容

「The Future We Want=私たちが望む未来=」をテーマに、一般社団法人日本キリバス協会代表理事のケンタロ・オノ氏による講演会を行いました。キリバスの歴史や現状、また、地球温暖化が及ぼす影響について、資料映像（VTR）や写真を交えながら分かりやすく説明しました。



4 講演を聞いての感想

キリバスの話は、おもしろかったです。キャベツ2000円の話は驚きました。他に地球温暖化が進んでいる話は、僕は驚きました。自分でもこの問題を解決できることを考えたいです。

キリバスはとてもきれいな島で私も行ってみたいなと思いました。でも、キリバスでは2050年には人が住めなくなると言っていて、絶対に嫌だなと思いました。地球を守るためにゴミを捨てる、こまめに電気を消すなど身近なことから始めようと思いました。

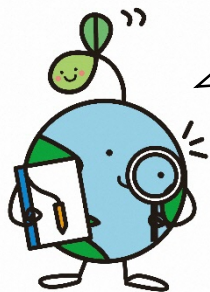
キリバスという国を初めて聞いたけれど、日本と関係があると知って驚いた。キリバスの島がこのまま地球温暖化していくと島が無くなってしまうと聞いて、地球温暖化を少しでもおさえるために自分にもできることをしたくなった。

キリバスの文化などを教えてもらってキリバスが好きになりました。地球温暖化のことも、もっと詳しく知り、少しでも減らそうと思いました。今、地球温暖化で大変なことになっていることを知り、ちょっと怖くなりました。

僕が、特に心に残っていることは、地球温暖化は、とても怖いということです。ただ暑くなるだけだと思っていたけど、海の温度が上がって、それだけで1つの国が無くなる考えると怖いと思いました。

ケンタロ・オノさん、話をきかせてくれてありがとうございました。おもしろい話を聞いて、楽しかったです。地球温暖化、食品ロスは大変でみんなが協力しないといけないなと思いました。ケンタロさんの「希望をすてないで」という言葉がとても心に残りました。

キリバスという国を知ることが出来ました。地球温暖化が進んでしまうって考えると、一日一日が心配になってしまいます。あのVTRを見た時の子供たちがとても笑っていましたが、近い未来、その子供たちが泣くって考えると、とてもさみしいです、ケンタロ・オノさんの話が、とても分かりやすかったです。



福島県の地球環境保全の
キャラクター「エコたん」

講演を聞いて、自分にもできそうだったこと、やってみようと思ったことは何かな？また、それを実践してみてどう感じたかな？

- 分別
- プラスチックを減らす
- ゴミ拾い

日常生活でプラスチックをあまり使わない事や、余分な物は買わないことを心がけて行動できた。



- エコバッグで買い物をする

買い物に行ったときにエコバッグを使った。これからもプラスチック袋ではなくエコバッグを使っていきたいです。



- 水を出しっぱなしにしない
- クーラーをつけたままにしない

僕は、ずーっと水を使ったら止めて、家族が出しっぱなしだったら止めてをずーっとやってきて、やっと家族も使ったら止めるをしてくれました。



- 節電する
- 食べ物を残さない

食べ物は残さず食べることができました。節電は、使わない部屋の電気をつけっぱなしになっていたこともあったので、もっと節電できるようにしたいです。



- 電気を使いすぎないようにゲームをやりにすぎない
- 食品ロスを無くす

学校や家で、ご飯を食べているときも、残さないようになるべく自分の食べられる量を考えられました。ゲームは、平日はあまりやらないけど休日は多くやってしまうことがありました。でも使っていない部屋の電気を消したり、気をつけて生活できています。これからも環境に優しく生活したいと思います。

